

第74回奈良CBC練習会ハンド

2013-03-21

<p>No. 1</p> <p>♠ — ♥ 1052 ♦ AQ543 ♣ 97543</p> <p>♠ A10 KQ976 ♥ AK43 QJ98 ♦ KJ862 97 ♣ 86 AJ</p> <p>♠ J85432 ♥ 76 ♦ 10 ♣ KQ102</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ AJ865 ♥ K103 ♦ 97 ♣ K42</p> <p>♠ 73 109 ♥ 97 A8642 ♦ AKJ10 Q32 ♣ 54 973</p> <p>♠ AJ10 KQ42 ♥ QJ5 ♦ 86 ♣ Q865</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 8632 ♥ QJ7 ♦ J96 ♣ 765</p> <p>♠ AK10954 QJ7 ♥ 54 A83 ♦ Q2 A8543 ♣ 1094 KJ</p> <p>♠ — ♥ K10962 ♦ K107 ♣ AQ832</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 753 ♥ QJ1052 ♦ Q103 ♣ 85</p> <p>♠ Q94 AJ1082 ♥ 96 K73 ♦ A752 KJ6 ♣ AJ106 Q4</p> <p>♠ K6 ♥ A84 ♦ 984 ♣ K9732</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ AK1096 ♥ J72 ♦ A103 ♣ KQ</p> <p>♠ 43 J87 ♥ AK86 104 ♦ 8762 J94 ♣ A75 J10843</p> <p>♠ Q52 ♥ Q953 ♦ KQ5 ♣ 962</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ 107542 ♥ Q32 ♦ 8 ♣ QJ54</p> <p>♠ K63 AQJ98 ♥ A10 KJ985 ♦ K10643 97 ♣ 1093 K</p> <p>♠ — ♥ 764 ♦ AQJ52 ♣ A8762</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ KQ9 ♥ K843 ♦ AKJ5 ♣ K5</p> <p>♠ 1086 A75432 ♥ J92 1076 ♦ 92 84 ♣ Q9632 J4</p> <p>♠ J ♥ AQ5 ♦ Q10763 ♣ A1087</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 95 ♥ 2 ♦ AJ7 ♣ KQ65432</p> <p>♠ K8 AQ1062 ♥ AJ1096 8743 ♦ K10864 Q32 ♣ J A</p> <p>♠ J743 ♥ KQ5 ♦ 95 ♣ 10987</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 32 ♥ Q83 ♦ Q73 ♣ K7542</p> <p>♠ AQ10875 964 ♥ — K10972 ♦ K105 J94 ♣ QJ93 A8</p> <p>♠ KJ ♥ AJ654 ♦ A862 ♣ 106</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q72 ♥ — ♦ K10543 ♣ A9842</p> <p>♠ K965 J108 ♥ AKJ65 109732 ♦ A62 987 ♣ 7 65</p> <p>♠ A43 ♥ Q84 ♦ QJ ♣ KQJ103</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ Q953 ♥ 108752 ♦ J9 ♣ A6</p> <p>♠ K1072 AJ86 ♥ 9 QJ3 ♦ K732 Q1054 ♣ QJ94 82</p> <p>♠ 4 ♥ AK64 ♦ A86 ♣ K10753</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ A9873 ♥ J102 ♦ J8 ♣ KJ5</p> <p>♠ 10 Q ♥ A75 KQ843 ♦ Q9752 K43 ♣ AQ94 10763</p> <p>♠ KJ6542 ♥ 96 ♦ A106 ♣ 82</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ K762 ♥ A42 ♦ AQ6 ♣ 1085</p> <p>♠ J3 Q94 ♥ J873 Q10965 ♦ J93 874 ♣ 9642 Q3</p> <p>♠ A1085 ♥ K ♦ K1052 ♣ AKJ7</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ — ♥ KJ872 ♦ AK42 ♣ K982</p> <p>♠ J97432 AKQ108 ♥ 654 3 ♦ 10 QJ985 ♣ 654 QJ</p> <p>♠ 65 ♥ AQ109 ♦ 763 ♣ A1073</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 9 ♥ Q97 ♦ AKJ9876 ♣ J5</p> <p>♠ J75 AKQ3 ♥ KJ862 A1053 ♦ Q5 102 ♣ 732 A104</p> <p>♠ 108642 ♥ 4 ♦ 43 ♣ KQ986</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ —			
♥ 1052			
♦ AQ543			
♣ 97543			
♠ A10			♠ KQ976
♥ AK43			♥ QJ98
♦ KJ862			♦ 97
♣ 86			♣ AJ
			♠ J85432
			♥ 76
			♦ 10
			♣ KQ102

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
P	1♠	P	2♦
P	2♥	P	4♥
end			

Eの1♠オープンにWは15hcpあるハンドで場合によってはスラムも可能性ありと考えてレスポンスする。1♠に対する2♥のレスポンスは普通5枚を示すので2♦でレスポンス。これにEが2♥をリビッドして♠♥が5-4(5)を示したので、Wは自分のハンドの強さを示しながら、Eのハンドの強さを探るビッドが無くビッドに困る。EはMinorに少なくとも4~6hcpを持っていると推定されるが、6♥の可能性を探るのをあきらめて、普通に4♥をビッドすることになりそう。

4♥/E OL: ♦10 or ♠4 (ビッドからEに♠5枚あるのでNのボイドを狙って、Wがボイドもあり、Nの♠Kのフィネスになり損することも覚悟の上) ♦10→♦K→♦A→♦9 第2トリックにNは何をリターンするか? Sの♦10を♦1枚or 2枚と見るか? Sに♣Aor♣Kを期待して♣のリターンが普通だが、♦4を返すのも面白くリスクが少ない。Eの♦が1枚の時Eがラフせずに♠or♣をディスクードすることは考えにくい。このハンドの場合、♦のリターンをSがラフし、Sから見てNの♠がボイドであることが明らかなので、Sは♠4を出し、Nがラフするが、♥を2回で刈りきれるので♦Qをラフingフィネスで追い出せば4メイクする。一方、Nが♠4をリターンした時はDeclarerは♣Aで勝ち、♥をダミーで終わるように集め、♠の5枚目を勝つべく、♠Aを取るとNがショウアウトして、♠5枚目が勝てない! どうするか? Declarerは♠Aを勝った後、♦Jを出して♦Qに負に行くくと♦86がエスタブリッシュするので安全に4メイク可能(OLの時に♦のカード配置に注意しておくこと重要。♦2♠1個のルーザー)。Defenceが最初に♦2個勝つと5メイクになる可能性が高い。4♥/Eが10テーブルでプレーされ、5メイク4T、4メイク2T、1ダウン4Tであった。

No. 2

♠ AJ865			
♥ K103			
♦ 97			
♣ K42			
♠ 73			♠ 109
♥ 97			♥ A8642
♦ AKJ10			♦ Q32
54			♣ 973
♣ AJ10			♠ KQ42
			♥ QJ5
			♦ 86
			♣ Q865

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♠	X(P)	2♠	3♦
P	P	3♠	end

Wの1♦に対してNが1♠のOCをする。これにEは6hcpながらNonVulで♥Aの5枚あるのでパスせずに、ネガティブダブルを掛けることもあり? Sが2♠にレイズするか、♠3枚以上のサーポートと10hcp位以上を示す2♦のCue-bidをするかも微妙な判断。Wが3♦まで競ると3♠まで上がる。3♠/N OL: ♦Q Wが♦Kで勝ち、♦Jも勝って♠3を出す。Declarerは♠を2巡集め、♥Kを出して♥Aを追い出す。♥Aを勝ったEは何を出すか? ♥を出してダミーに入れるのが良い。

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♠	P	2♠	P(3♦)
end	(2♦	P	
2♠	end)	

こうすればDeclarerは♣をダミーかハンドからサワフことになり、♣で2ルーザー出て1ダウンになる。♥Aで勝ったEが♦を出すかとDeclarerが♣を捨てて♣で1ルーザーとなり、3メイクになる。Eが♣を出して来た時はダミーから♣LOWならWは♣10を出す(Declarerの♣は少なくとも2枚はあるので、♣Aをダックしても損はない)。これにより1ダウンになる。3♦/W OL: ♠A 続いて♠6 ♠Qで勝ったSは♦6を出す。Declarerはダミーからハンドに向けて♣を2回出せば、♣KQがNSに分れているか、共にSにある場合(確率約75%)は3メイク出来るとして

プレーを組み立てる。プレーではダミーへのエントリーを残すため♦はAKと勝ち、♦3-1の分れに備えることが大切である。或るゲームで14テーブルで3♠/Nがプレーされ 3メイク 9T、1ダウン 5T であった。

No. 3

♠ 8632			
♥ QJ7			
♦ J96			
♣ 765			
♠ AK10954			♠ QJ7
♥ 54			♥ A83
♦ Q2			♦ A8543
♣ 1094			♣ KJ
			♠ —
			♥ K10962
			♦ K107
			♣ AQ832

	N		
W	—	E	
	S		

N	E	S	W
		1♥	1♠
P	2♥	3♣	3♠
P	4♠	end	

WがOCする場合、1♠(左)か2♠(右)のジャンプOCするか? 右のジャンプOCが一般的(相手のビッドの妨害目的)。

なお、3♠のジャンプにはVULであり♠7枚必要! Eが1♠でOCすると強いハンドのEは2♥のCue-bidの後、4♠までビッドする。2♠のOCの場合、4の代での♥と♠の争いになる可能性強い。

4♠/W	OL: ♥Q		
♣Jを出す	も、Sの♣Qに負け	♣の2ルーザーは避けられず	1ダウンになる。

ダミーの♥Aで勝ち、♠を4巡集めて、ハンドから♣を出してダミーの

4♥/S	OL: ♠K		
Declarerは	ハンドでラフ	♥を集めに行く	とEは2巡目に♥Aを取り、何をリターンするか?

♥8、or ♠Qが考えられる(Declarerの♣を短くするため)。♥8の場合にはダミーに入るのを♣を引いてハンドから♣Qを出して、♣Kのフィネスをし、♣Aを勝ち♠2を出して負けに行けば3メイクはするが4メイクは難しい。

♠Qが出された	場合は	ハンドでラフし、♦を出す	ことになり、2ダウンになる。
---------	-----	--------------	----------------

尚、ビッドでは4♠に対して5♥まで競ることもある(ダブルが掛かるが)・・・スコアに差の出やすいボードである。

No. 4

♠ 753		♠ Q94	♠ AJ1082															
♥ QJ1052		♥ 96	♥ K73															
♦ Q103		♦ A752	♦ KJ6															
♣ 85		♣ AJ106	♣ Q4															
	<table border="1" style="text-align: center; width: 40px; height: 40px;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>+</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	+	E		S		<table border="0"> <tr><td>♥ K73</td></tr> <tr><td>♦ KJ6</td></tr> <tr><td>♣ Q4</td></tr> <tr><td>♠ K6</td></tr> <tr><td>♥ A84</td></tr> <tr><td>♦ 984</td></tr> <tr><td>♣ K9732</td></tr> </table>	♥ K73	♦ KJ6	♣ Q4	♠ K6	♥ A84	♦ 984	♣ K9732
	N																	
W	+	E																
	S																	
♥ K73																		
♦ KJ6																		
♣ Q4																		
♠ K6																		
♥ A84																		
♦ 984																		
♣ K9732																		

N E S W 3rd handのEの1♠にSが2♣のOCをすらかしないで、ビッドは異なってくる。SがOCをしない時はWは2♣(Drury Conv.)

P 1♠ 2♣ 3♣ をビッドし、この後パートナー間の約束でビッド経過に差は生じても4♣に到達したい。一方、Sが2♣のOCをした時は、WはDrury Conv. が使用出来ないので、3♣のCue-bidをするか、3♣(Invitation)をビッドするかは パートナー間の取り決めで

N	E	S	W
			P
P	1♠	P	2♣
P	2♦	P	3♣(4♣)
P	4♣		end

(3♣が♠3枚+8~9hcpの場合あり)異なってくるが、4♣には到達する(左)。

4♣/S OL: ♦4(♦8)→♦2→♦Q→♦K Declarerから見て、♦3個、♣3個、♠4個勝てれば4メイク可能。Wが2♣のOCをした時は♥A♠K♣K共にSにある可能性が高い。OCしていない時は所在は5分5分と考えてプレーを組み立てる。安全プレーは無いが、早い段階でのNからの♥の攻撃を避けたいので、第2トリックでは♦を出し、♦Aでダミーに渡り、♠Qを出して♠Kのフィネスを試みるが成功せずSの♠Kに負ける。この後、何が返されてもハンドに入り、♠を集めて4メイクには、♣Qを出して♣Kのフィネスの成否に賭けるしかなく、このハンドはこのフィネスが成功して4メイクになる。なお、SがOCをせず、OLが♣3の時は苦しいが、♣Aで勝ち♠Kのフィネスをし、ダミーへのエントリーに注意してと♦Qのフィネスを試みることになる(ルーザーを♠K♣K♥Aに収める)。

No. 5

♠ AK1096		♠ 43	♠ J87															
♥ J72		♥ AK86	♥ 104															
♦ A103		♦ 8762	♦ J94															
♣ KQ		♣ A75	♣ J10843															
	<table border="1" style="text-align: center; width: 40px; height: 40px;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td> </td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W		E		S		<table border="0"> <tr><td>♥ 104</td></tr> <tr><td>♦ J94</td></tr> <tr><td>♣ J10843</td></tr> <tr><td>♠ Q52</td></tr> <tr><td>♥ Q953</td></tr> <tr><td>♦ KQ5</td></tr> <tr><td>♣ 962</td></tr> </table>	♥ 104	♦ J94	♣ J10843	♠ Q52	♥ Q953	♦ KQ5	♣ 962
	N																	
W		E																
	S																	
♥ 104																		
♦ J94																		
♣ J10843																		
♠ Q52																		
♥ Q953																		
♦ KQ5																		
♣ 962																		

N E S W Nが1♠のOP(左)か、1NTでOP(左)するかであるが、1♠OPが普通である。

1♠ P 2♠ P 1♠のOPの場合は一直線に4♠/Nになる。1NTのOPの時は

3♠ P 4♠ end Stayman Conv. 経由で3NT/Nになる。

N	E	S	W
			P
1NT	P	2♣	P
2♠	P	3NT	end

4♠/N OL: ♣J OLをWが ♣Aで勝ち、♥Kを取ると、Eから♥10が出るので、♥A、♥6を続けEがラフすると1ダウン。Eの♣Jがシングルトンとは考え難く、♣KJ10Xからのリードとも考え難い。OLが♥10の時もEが♥をラフ出来れば1ダウン。OLが♠or♦の時はDeclarer直ぐ♠を集めて4メイクになる(♥が運良く2ルーザーですむ)。

3NT/N OL: ♣4 Sが♣Aで勝ち、♥Kを取ってから、♣7をリターンするもDeclarerは♣Kで勝ち、♠5個、♦3個勝って3メイクは固い。

No. 6

♠ 107542		♠ K63	♠ AQJ98															
♥ Q32		♥ A10	♥ KJ985															
♦ 8		♦ K10643	♦ 97															
♣ QJ54		♣ 1093	♣ K															
	<table border="1" style="text-align: center; width: 40px; height: 40px;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>—</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	—	E		S		<table border="0"> <tr><td>♥ KJ985</td></tr> <tr><td>♦ 97</td></tr> <tr><td>♣ K</td></tr> <tr><td>♠ —</td></tr> <tr><td>♥ 764</td></tr> <tr><td>♦ AQJ52</td></tr> <tr><td>♣ A8762</td></tr> </table>	♥ KJ985	♦ 97	♣ K	♠ —	♥ 764	♦ AQJ52	♣ A8762
	N																	
W	—	E																
	S																	
♥ KJ985																		
♦ 97																		
♣ K																		
♠ —																		
♥ 764																		
♦ AQJ52																		
♣ A8762																		

N E S W Eの1♠にSが2NTのUn-usual NTのOC(Minor 5-5、11(10)hcp以上)を掛けるので

1♠ 2NT 3♣ Wは3♣にレイズする。Nが♠5枚あるので4♣をビッドせずパスすると(左上)、Eは4♣をビッドする。

P 4♣ end 一方、Nが4♣をビッドしてもEは4♣をビッドすると考えられるが、これに対して4♣のメイクは固いと考えたNonVulのSは5♣をビッドすることになる(左下)。

4♣/E OLに何を選擇するか? ① OL: ♣A Eから♣Kが出るが、♣6続ける。Declarerはハンドでラフし、♠Aを取るとSがショウアウトする。Nに♣4枚残っている! ♠の長さで1個少ないので、4メイクは難しい。Nの♠を短くする必要があるので、♥Aでダミーに入り♥10を引いてハンドの♥Jでオーバーテイク(SがMinor10枚以上なので♥3-3の分かれの可能性高い。♥Aを取り♥を続けNにラフさせるが1ダウンは仕方なし)。

② OL: ♦A 続いて♦Q→♦K→♠2(ラフ)→♦7 Nから♣Qがリターンされ→♣K→♣A→♣3となった。Sから♠or♦が出されるのでハンドでラフし、♠Kを取るとSがショウアウトする。4メイクは困難か? 但し、Nの♥がQXXorQXなら4メイクの可能性が残っている。即ち、♠Kを勝ち、♥Aを取って♥10を出して♥Qをフィネスしながらハンドの♥Jでオーバーテイク。♠を刈りきって♥Aを取り、残りの♥2枚を勝てば4メイクになる。簡単にあきらめない!

③ OL: ♥4(♥6)→♥10→♥Q→♥K 次に♠Aを取ると、Sがショウアウトするが、♥Aでダミーに入り、♠K、♠6を引いて♠10をフィネスしながらハンドに戻り、♠を集めきって、♥を勝てば4メイクする。尚、5♣/S は2ダウンで済みそうである。

No. 7

♠ KQ9		♠ A75432
♥ K843		♥ 1076
♦ AKJ5		♦ 84
♣ K5		♣ J4
♠ 1086	♠ N	♠ 1076
♥ J92	W + E	♥ 84
♦ 92	S	♦ J4
♣ Q9632	♠ J	♣ J4
	♥ AQ5	
	♦ Q10763	
	♣ A1087	

N	E	S	W
		1♦	P
1♥	P	2♣	P
4NT	P	5♥	P
6♦	end		
(6NT)			
N	E	S	W
		1♦	P
2♦	P	2♥	P
2♠	P	2NT	P
4NT	P	5♠	P
6NT	end		

Sの1♦のOPに対して19hcpある強いハンドのNはスラムを意識して
 ビッドをする必要があるが、1♥のレスポンスが普通。但し、**Inverted
 Minor Raise**を使用している場合は2♦もあるかも知れない？
 Nの1♥に対してはSは2♣のリビッドをする。これはNから考えてSの
 ハンドは**5-4-3-1の可能性が高い**(1NTをリビッドしなかった)と推定
 される。SにAが2枚あれば6♦(6NT)のスラムがあると考えて4NTで
 スラムトライする(A1枚の時は5♦で止まれる)。なお、最近はこの
 スラムトライでNが4♦をビッドして♦でのキーカードを尋ねる**Convention**を使っているペアがある。
 NがInverted Minorの2♦でレスポンスした時はSのリビッドが3♣の時はNが3♥をビッドしSの4♦で
 6♦を狙うことになる(右)。Sのリビッドが2♥の時は、Nが2♠をビッドしてSが2NTをビッドすれば、Nは
 Aを確認後、6NTをビッドすることになる(左下)。
 6NT/N(S)、6♦/S共に簡単に6メイク。

N	E	S	W
		1♦	P
2♦	P	3♣	P
3♥	P	4♦	P
4NT	P	4♠	P
6♦	end		
(6NT)			

No. 8

♠ 95		♠ AQ1062
♥ 2		♥ 8743
♦ AJ7		♦ Q32
♣ KQ65432		♣ A
♠ K8	♠ N	♠ AQ1062
♥ AJ1096	W X E	♥ 8743
♦ K10864	S	♦ Q32
♣ J	♠ J743	♣ A
	♥ KQ5	
	♦ 95	
	♣ 10987	

N	E	S	W
			1♥
3♣	4♥	P	end
		(5♣	P
P	X	end)
(5♥)			
N	E	S	W
			1♥
2♣	3♣	P	3♥
P	4♥	P	end
		(5♣	P
P	X	end)

Wは形が良いのでパスせずに1♥でオープンする人が多い。
 これに対してNは3♣のジャンプOC(2♣のOCもある?)をして、Eが
 ダブル、3♣のCue-bid、4♥へのレイズ等で♣と♥の競り合いになる。
 5♣X/Nになる可能性が高い。一方、Wが最初パスするとNが3♣で
 プリエンプティブオープンしてEのダブルのあと3♥で終わりそうである。
 5♣X/N OL: ♥3→♥K→♥A→♥2 Wは♦10を返す。この後♣1♦1♠2のルーザーが出て
 3ダウン(NSの—500)になる。
 4♥/W OL: ♣K ダミーの♣Aで勝ち、♥3を引いてSから♥5ならハンドから♥9を出す。これが
 勝てれば♥Aを取り、♥KをSに残したまま♠K、♠8と出しダミーの♠A♠Qを取り、♠の4枚目を引い
 てハンドでラフ、♠10を出してSの♠Kにスローインすれば5メイク確実になる。
 28テーブルでプレーされ、6♥/W 2D 3T; 5♥/W 5M 6T; 1D 2T; 4♥/W 5M 5T
 4M 4T, 1D 2T; 5♣X/N 3D 5Tであった。
 4♥の後、5♣にサクリフェイスされた場合は、ダブルのが普通で5♥を被せるのは、5♣がメイク
 される可能性がある時のみにするべき(特に自分達がNonVulでは)。

N	E	S	W
			P
3♣	X	P	3♥
end			

No. 9

♠ 32		♠ 964
♥ Q83		♥ K10972
♦ Q73		♦ J94
♣ K7542		♣ A8
♠ AQ10875	♠ N	♠ 964
♥ —	W — E	♥ K10972
♦ K105	S	♦ J94
♣ QJ93	♠ KJ	♣ A8
	♥ AJ654	
	♦ A862	
	♣ 106	

N	E	S	W
P	P	1♥	1♠
2♥	P	P	2♠
P	P	3♥	end
		(P)	

Wの1♠OCに、Nが2♥レイズするが、Eはリビッドでどうするか？
 Wの♥はボイドと推定されるので2♠をビッドするか、パスするか？
 2♠をビッドすると、♥と♠の争いになる。
 Eが♥Kの価値を下げて考えるとパスになるが・・・？2♠をビッド、
 すれば4♠まで上がる可能性が高い。Eから見れば3♥にダブルを
 掛けてディフェンスすることも面白い。

N	E	S	W
P	P	1♥	1♠
2♥	2♠	3♥	3♠
P	4♠		
		(P)	

4♠/E OL: ♥Q→♥K→♥A→♠5 Declarerで考えて4♠メイクの計画は簡単には立たないが、
 ♣Kのフィネスが効き、♠が2-2の分かれで♠KがSにある時は4メイクの可能性もある。そこで、ハンドから♣Qを出し、♣Kの
 フィネスを行い、これが勝つので、♣3でダミーの♣Aに渡り♠4を引いてハンドからは♠Qを出す。これが勝つので♠Aを勝ち♣を
 出してダミーでラフして♦を引けば♦A♦Qに負けても♦で1個勝てるので4メイクする。
 3~4♥/S OL: ♠A(Sから♠Jが出る) 続いて♠10 Declarerはハンドの♠Kで勝つ。ダミーの♥Qに向けて♥4を出す
 Wがショウアウトするのでダミーから♥8を出してEの♥9に負ける(♥Qを出しEの♥Kに負けると、Eに♥を逆降りされる)。
 しかし、3♥でも2~3ダウンは仕方なし。

No. 10

♠ Q72		♠ J108
♥ —		♥ 109732
♦ K10543		♦ 987
♣ A9842		♣ 65
♠ K965		♠ A43
♥ AKJ65		♥ Q84
♦ A62		♦ QJ
♣ 7		♣ KQJ103

N		E
W	+	E
S		

N	E	S	W
	P	1NT	P(2♦)
2♠	P	3♣	P
5♣	end		

Sが1NT(15~17hcp)でオープンすると15hcpのWはパスするか
2♦(Hamilton 2♦OC: ♥♠5-5、12hcp UPを示す)をビッドする
(このハンドは5-4であるが、強いハンドなので...)。
何れの場合もNは2♠をビッドし(Minor Stayman: OCがあった場合も
システムONの時)、Sが3♣をビッドするので、5♣にレイズする。
一方、Sが1♣でオープンすると、Wはダブルをかける(右)。これに

N	E	S	W
	P	1♣	X
1♦	P	1NT	2♥
3♣	3♥	4♣	P
5♣	end		

対してNは何をビッドすべきか? 3♣のInvitationも考えられるがSの♣は3枚の可能性もある。
ここでは取敢えず1♦をビッドしてSおよびEWの出方を見るのも良い。Sの♣が4枚以上と判明すれば
5♣までビッドして勝負するのが良い。

5♣/S OL: ♥K OLをダミーでラフし、♣を集めてから、♦を出して♦Aに負に行けば簡単に6メイク出来る。
OL: ♠5 ♠KがE Wのどちらにあると考えるかである。悩ましい選択であるがビッドから♠KはWにあると考えればダミーから
♠Qを引く。このハンドではこれが勝てるので6メイク可能になる。

No. 11

♠ Q953		♠ AJ86
♥ 108752		♥ QJ3
♦ J9		♦ Q1054
♣ A6		♣ 82
♠ K1072		♠ 4
♥ 9		♥ AK64
♦ K732		♦ A86
♣ QJ94		♣ K10753

N		E
W	X	E
S		

N	E	S	W
		1♣	P
1♥	P	3♥	P
4♥	end		
(P)			

Sの3♥へのジャンプレイズに、Nでパスもあり得るが4♥にレイズするのが普通(特にチーム戦
では後悔しないため)。
4♥/N OL: ♦4 Declarerから見ると♦と♠に各1ルーザーあり、♠のルーザーをダミーで2回
ラフするとしても、♠4枚目の処理と♥でルーザーが出る可能性もあり、メイクは容易でない。
但し、♣の4or5枚目でハンドの♠のルーザーが捨てる事が出来れば4メイク可能と考えてプレー
を組み立てる(この場合♣の5枚目を取るためのダミーへのエントリの確保にも注意が必要)。

OLをダミーで勝ち、♥A♥Kを取り、♠A♠Kの後、♣の3巡目をハンドでラフし、♣が3-3の分かれなら、♥Qに負ければ♣4、5枚目
が勝てるので4メイクする。若し、♣の3巡目をEがオーバーラフすれば、この後♠Aと♦Kに負けるだけでクロスラフ気味にダミー
の♣の5枚目が取れるので4メイクになる。しかし、♣の3巡目をEがオーバーラフしないで、Declarerが♦か♠負に来た時に
Eが勝ち、マスタートランプの♥Qを勝つと、♣の5枚目を勝つエントリーが無く、1ダウンになる(Defenceのダック・プレー重要)。
これを回避するDeclarerのプレーがある。♥は♥Aを1回だけ勝ち、♠A♠Kの後、ダミーから♣の3巡目を引き、Wの♣Jにハンド
から♦Jを捨てる。Wが♣Qを出してくればハンドでラフし、♠を負けに行けば後♥Qに負けるだけで4メイクする。Nが♦か♠を出して
きても同様に4メイクになる(ルーザーは♠1♥1♠1)。

♥を1巡だけ集めることと、♣の3巡目に♦Jを捨てるLoser-on-Loserがミソである。♣の3巡目をハンドでラフするとEで
オーバーラフされて、♦KでWに渡り♣の4巡目を返され、Eでラフされるので1ダウンになる。

No. 12

♠ A9873		♠ Q
♥ J102		♥ KQ843
♦ J8		♦ K43
♣ KJ5		♣ 10763
♠ 10		♠ KJ6542
♥ A75		♥ 96
♦ Q9752		♦ A106
♣ AQ94		♣ 82

N		E
W		E
S		

N	E	S	W
			1♦
P	1♥	1♠	X
2♠	3♥	3♠	end
			(4♥)
4♠?		

Wの1♦オープンにNで1♠のOCをする人は少ない?
しかし、SはEの1♥をパスせずに1♠のOCをする。
Sの1♠のOCに対するWのダブルは♥3枚のサポートダブル。
Nが直ぐ1♠のOCをした時は、Eは2♥をビッドする(♥5枚あり)か
ネガティブダブルを掛けるかは考え方による(♥5枚あるので2♥が普通)。
その後、♥と♠の競り合いとなり、雰囲気によっては4♠まで
競り上がり、NonVulのEWは5♥までビッドする場合もある。♥8枚フィットしか見えないので無理がある。

N	E	S	W
			1♦
1♠	X(2♥)	2♠	3♣(3♥)
3♠	P	4♠	end
			(4♥) (P)

3~4♠/S OL: ♥A 続いて♥7 ルーザーは♥2、♣1、♦1あり3メイクしか出来ない。
3~4♥/E OL: ♠5 ♠1♦1♠2のルーザーがあり3メイクになりそうである。

No. 13

♠ K762		♠ Q94
♥ A42		♥ Q10965
♦ AQ6		♦ 874
♣ 1085		♣ Q3
♠ J3		♠ A1085
♥ J873		♥ K
♦ J93		♦ K1052
♣ 9642		♣ AKJ7

N		E
W	+	E
S		

N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
2♠	P	4NT	P
5♦	P	6♠	end

Sの1♠レスポンスにNが2♠にレイズしてくるので、18hcpあるSは♥Kが生きようならスラムの可能性が高いとして、スラムを探るべきである。直接4NTをビッド(左上)するか、4♣をビッド(左下)して♦♥のAの有無を探るかはペアーによる。

6♠/S OL: ♥3 Declarerはハンドの♥Kで勝つ。♠で1ルーザー出る確率が高い(♠QJダブルトンの可能性少ない 7%弱)ので、♦3-3の分れか、♣Qのフィネスが成功する必要がある。この両方を試せるプレーを計画しなければならない。♠は3-2の分れとして第2トリックではハンドから♠5を出しダミーの♠Kで勝ち、♠2を出してハンドの♠Aで勝ち。♠Qを残したまま、♣A♦Kを勝って、♦2を出してダミーの♦Aに入る。♥Aを勝ち(ハンドから♣7を捨てる)、続いて♦Qを出し♦の分れが3-3なら♣のフィネスの必要がなくなる。♦の3枚目がラフされた時は、♦ラフでダミーに入り、♣Qのフィネスを試みる計画。このハンドは♦が3-3で6メイクになる。

No. 14

♠ —		♠ AKQ108
♥ KJ872		♥ 3
♦ AK42		♦ QJ985
♣ K982		♣ QJ
♠ J97432		♠ 65
♥ 654		♥ AQ109
♦ 10		♦ 763
♣ 654		♣ A1073

N		E
W	X	E
S		

N	E	S	W
	1♠	P	2♠
X	P	3♥	4♠
5♥	P	P	P
			(5♠
X	end)

Eの1♠に対し、6枚♠で絵札の無いWは4♠には弱すぎるので、取りあえず2♠をビッドする。これに対してNはテイクアウトダブルをかけ、Eは♦の価値の判断が下がったので、♠で競るのは後でも可能としてパスする。Sが3♥でテイクアウトすると、ディフェンス力の無いWはサクリフェイス的に4♠をビッドする。これに対してNがパスするか、5♥を被せるかは判断の問題。Nが5♥をビッドするとWは5♠をビッドしたくなるかも知れない。4-5♠/E OL: ♣A Nから♣8が出るので、♣3を出す。♣Kで勝ったNは♦Kを取り、♥7を出して来る。Sで勝つが何を出しても、ダミーかハンドでラフし、♠を集めてからクロスラフで残り

全部が勝てるので9個勝つ(3メイク)。

5♥/S OL: ♠J Declarerはダミーでラフ。♣が3-2の分かれなら4枚目が勝てるので5メイク可能と考えて、♥を集め、♣A♦Kを勝つと♣QJが落ちるので6メイクになる。

4-5♠のサクリフェイスが成功するハンドである。5♠X/S 2ダウンで-300。

No. 15

♠ 9		♠ AKQ3
♥ Q97		♥ A1053
♦ AKJ9876		♦ 102
♣ J5		♣ A104
♠ J75		♠ 108642
♥ KJ862		♥ 4
♦ Q5		♦ 43
♣ 732		♣ KQ986

N		E
W		E
S		

N	E	S	W
		P	P
1♦	X	P	1♥
2♦	2♥	P	P
3♦	P	P	3♥
end			

3rd ハンドのNは強い7枚♦と11hcpで1♦でOP(左)するか、3♦のプリエンブティブOP(右)するかは考え方によるが、3rdハンドであるので3♦が普通かもしれない。いずれの場合も強いハンドのEはテイクアウトダブルを掛ける。Wは1♥ or 3♥でテイクアウトする。1♦のOPの場合はEのテイクアウトダブルにWが1♥でテイクアウトしEが2♥にレイズしてきた場合、Wは♥が5枚あるので3♥にレイズしたいハンドながら、Nが♦をリビッドしているので、♦Qの価値はないに等しく、ゲームは無いと判断して1度はパスする(左上)のが普通。直ぐ3♥にレイズするとEは4♥をビッドすることになる(左下)。

N	E	S	W
		P	P
1♦	X	P	1♥
2♦	2♥	P	3♥
P	4♥	end	

3♦に対するダブルでWが3♥でテイクアウトした時はEはパスしてそのまま決まる(右)。3-4♥/W OL: ♦K 続いて♦Aを取り、♣Jをリードする。Declarerはダミーの♣Aで勝ち、♥でルーザーが出なければ4メイク出来るので、ビッドから♥QはNにある可能性が高いと考えて(Nが♣Jを出したので、♣KQはSにありそうである)、ダミーから♥3を引き、ハンドの♥Kに入り、♥6を出して♥Qのフィネスを行うと、これが成功するので4メイクになる。(♥が♥Qが抜けている9枚カードであるが、フィネスをする。最初に♥A♥Kと取ると♥でルーザーが出て3メイクしか出来ない)。ビッドとプレーされたカードの情報を考慮してプレーする。

以上